

しろい「こころのフォーラム2013」

2月3日
にちようび
無料

すずらん劇団

それぞれの出発

心の病や障がいの経験者からのメッセージ

当事者のおはなし



凸凹人生語る



cast

メ N
ン P
バ O
ー 法
人
ボ す
ラ ず
ン ら
テ ん
ィ
ア
ス
タ
ツ
フ

司会 大葉カヤロウ
役者 芸人

想いの詰まった演劇



未来に向かって...



さあ～出発だあ～



2/3 (日) 開場13:00 開演13:30▶16:00

場所 白井保健福祉センター3F 団体活動室

主催 白井市

NPO法人ぼれぼれ・ちば

協賛 手賀沼病院 ファミリー柏・こころのクリニック

お問合せ・申込み(当日可)

白井市社会福祉課障害福祉班

☎ 047-497-3483



すずらん劇団

すずらん劇団は、平成22年3月に行われた、NPO法人すずらんの祝賀行事での公演を目的に結成しました。劇団員は、メンバー、ボランティア、スタッフで構成されています。昨年3月には劇団の主要メンバーが、それぞれ事情があって表舞台に立てなくなり、存続が危ぶまれました。しかしご縁あって八千代高校演劇部の卒業生の方々や、ご指導くださっていた高橋先生のご支援をいただけることになり、劇団がこのように存続することが可能となりました。

これまで劇団は、平成22年度、平成23年度にそれぞれ4回ずつ、計8回の公演を行いました。今回公演する演目は「それぞれの出発」です。以前からすずらんで完全オリジナルの作品を創ってみたいという話は出ていました。しかしテーマなどがなかなかきまらずどうしたものか考えていた時すずらんのメンバーから「恋愛がいい」「当事者同士の結婚とか…」といった声上がり、それをベースに制作が始まりました。

脚本を担当したのは、すずらん元スタッフです。精神に障がいのある一組のカップルのゴールインがデフォルメされて描かれています。原作者はその中に、精神障がい者への偏見やレッテルを払しょくしようとする強いメッセージを託しました。

今回の演目はこのように、すずらんメンバーの声から始まり、当事者の想いによって制作されました。さらに、実際に演じる人の中にも精神障がい者の経験者がいます。当事者による表現が色濃く反映された作品となっています。

脚本に込められた想いや、それを不器用に演じる私たちの姿が皆さんにどう映るのかわかりません。しかし今日、何かが皆さんの心に伝わるならそれは私たちにとって望外の喜びです。なにぶん素人ですので、温かい目で観ていただければ幸いです。よろしく願い致します。

なお、この作品は架空のものです。あらかじめご了承ください。